



囚捜査官

究極くすぐり拷問

こちら鈴峰。  
事務所内に入りました。

えーこちら佐山。  
オフィス内の監視カメラと  
セキュリティには  
こちらで細工を行った。

事務所内に入ったら  
まず奥にある新製品の資料が  
保管されている部屋の中に入り、  
証拠になりそうなものを  
探してくれ。

了解しました。  
まず部屋の前まで行きます

部屋の前に来ました。  
「新製品保管庫」とドアに  
記載がある部屋で  
間違いないですか？

新製品

ああ間違いない。  
そこだ。

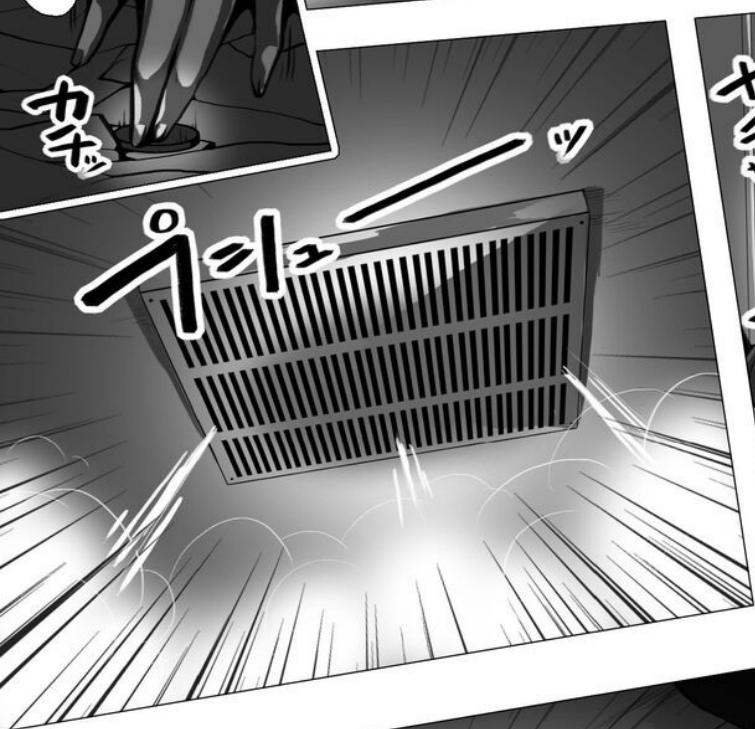
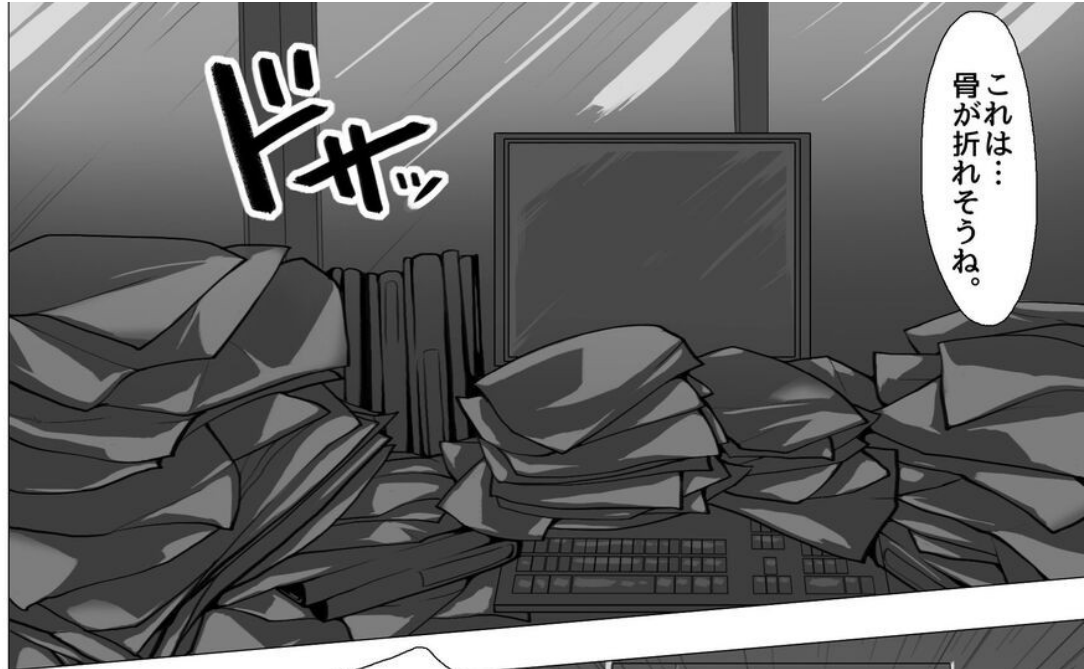
かしこまりました。  
今から中へ入り、  
調査を行います。

ガチ

フツ...

フツ





ガキッ

ふーん：  
この子が紛れ込んだきた  
泥棒猫ちゃんなのね！。  
可愛い顔してるじゃない。

この子には我が社の新製品の  
実験台になってもらいましょう。  
連れて行きなさい。

ゴッ  
ゴッ

ギッ

ゴッ

ギッ

ゴッ...

ギッ

おい、鈴峰！  
大丈夫か  
おい、応答しろ！

ガッ

ガッガッ

バキッ

ああーうるさいなあー！

このトランシーバーの相手を  
今から特定してぶち殺せ。

ギッ

ゴッ

ゴッ

数時間後



うっんんん…

えっ?

ハァハァハァ!?

やっ…

ギョッ

モゾ

カクッ

モゾ

ギョッ

モゾ

ギョッ

しかもこの格好…  
こゝ拘束されてるっ…!!

確か私は資料を探すために部屋に…  
それからガスで眠らされて…

なんて不覚なの!

ギョッ

ギョッ

ギョッ

ガキーン

ギョッ…

あーらお目覚めかしら、  
佐伯 直美さん♪

どーも  
私は裏開発部リーダーの渡辺よ。

ウーン……

サシッ

ええそうよ。

フツ

フツ

フツ

まあここまで連れてきたのは  
私の部下だけだね。

あなた、  
今日入ったばかりの  
新人さんよね？

なんで「新製品保存庫」  
なんかに入ったの？

く……

そ、それはっ……

フッ……

これは何!?  
あなたの仕業なの!?

はあ、

はあ、

は、

あなたが我が社の秘密を  
探ろうとしてた  
スパイだつていうことは  
もうわかってるのよ。

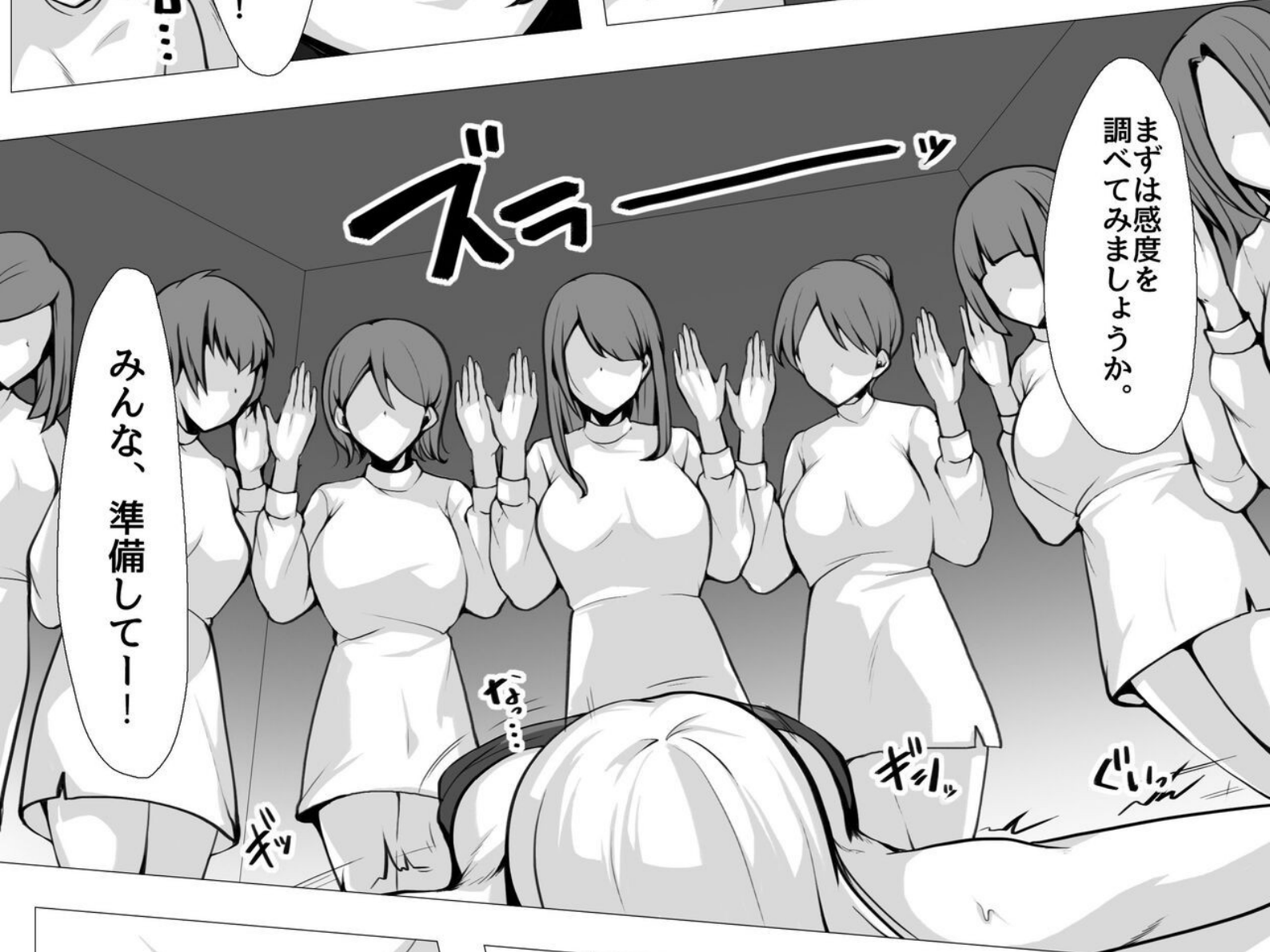
わからないのは  
あなたがどの組織の人間であるか  
と、あなたがあなた以外の  
スパイが潜入しているかということ。  
その2つを教えてくださいませんか？



なら手っ取り早く  
身体に聞いてみましようか。  
みんな！来てちようだい！



あらダンマリねー。  
わかったわ。



まずは感度を  
調べてみましようか。

みんな、準備してー！



ふもも



ガッ

ゴッ

ゴッ  
ゴッ



くっ…  
なっなんのつもり？

じやあまらずは  
身体を綺麗に  
掃除しましょうか。



これで感じた素振りを見せたら  
調子づかしちゃう…!!  
絶対に我慢してやる!

ねえ？あなた…  
くすぐりは苦手？













あつそ。  
さっきまであんなに「やめてー」とか  
泣き叫んでたのに  
ここにきてまだ心が折れてないとはね。

いいわもう手加減はなしよ。  
あなたをこれからぶつ壊して  
快楽のことしか考えられない廃人にしてあげる。

そうしたら仮に我が社の機密情報を  
あなたが掴んでいたとしても  
それが外部に漏れることはないからね。

廃人になった後はあなたを  
大富豪の変態どもに引き渡すわ。  
ハハハ

はあーはあー...  
い、いくらやっても無駄よ！  
どんなにイカされても  
私はあなた達には負けない！



じゃあ徹底的に  
イかせてあげましょうか。

ほら  
早速いきなさい！

あああああああああー  
ダメダメあああああー

じいじい  
じいじい  
じいじい

くちゅ  
くちゅ  
くちゅ

ひやあつ！

びんびん







はあーはあー  
言わないって  
言ってるでしょう…!

いくらやっても  
無駄だから！  
…はあーはあー…



あなたが探し求めてた情報は  
おそらくこの中に入っているわ。



あゝあ、あなたこれが  
最後のチャンスだったのね…

この時点であなたの運命は  
決定してしまったわ！  
あれを貸してちょうだい！



何を言ってるのか  
理解できていないみたいだから  
早速あなたの身体で  
試してみましようか。



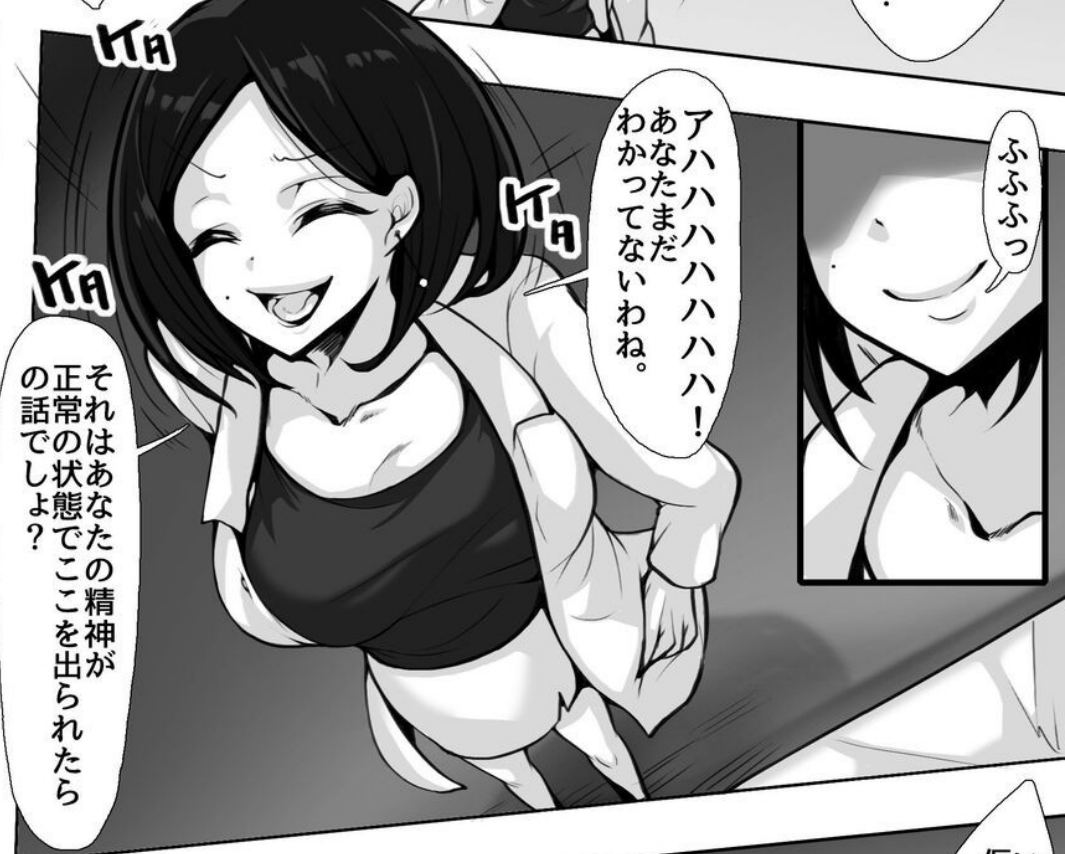
いやあなただけでは  
人間はこれには  
絶対に勝つことはできない。



あなたは特殊な訓練を受けた  
スパイなのかもしれないけれど  
これには絶対に敵わない。



その方が理解が  
速いと思うから。





えーと…

パッ

ズン  
ズン

まずあなたには  
これから誰からも身体を触れられず  
無様に仰け反り絶頂してもらいましょうか。



あつ

はあああつ!



パキッ

ズン



ふっ:  
たいしたことないわね…

これがあなた達の  
作った新薬なの?

ふっ  
ふっ



あなた何言ってるの?  
そんなことあるわけ…





でもね、  
ずっと寝かすわけには  
いけないのよ。



あら 気絶しちゃったの…  
まあ無理もないわね。



ウソ…なに今の…  
私今気絶して…

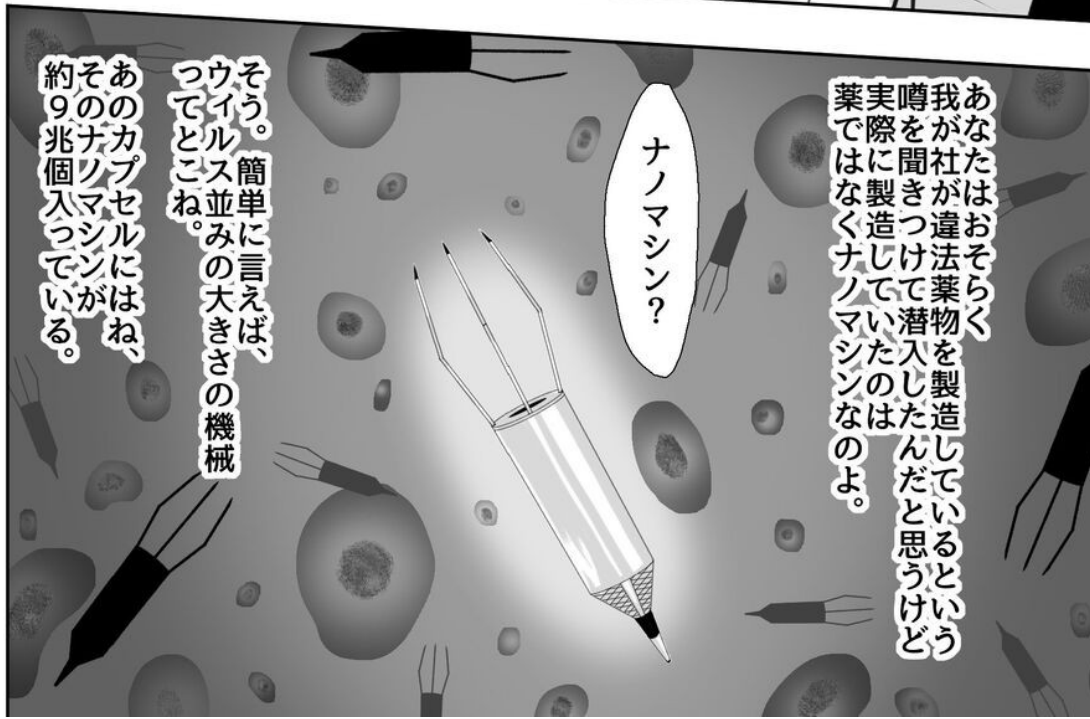
どうやら何が起こったか  
わからないみたいね。  
なら説明してあげる。

まずさっきあなたの膣の中に  
入れたものは薬ではないわ。

そんな…  
じゃあなんだって言うのよ!?



まっ…まさか!?



あなたはおそらく  
我が社が違法薬物を製造しているという  
噂を聞きつけて潜入したんだと思うけど  
実際に製造していたのは  
薬ではなくナノマシンなのよ。

ナノマシン?

そう。簡単に言えば、  
ウイルス並みの大きさの機械  
でどこね。

あのカプセルにはね、  
そのナノマシンが  
約9兆個入っている。

そう。ウイルス並みの大きさだからあなたの神経細胞に侵入して感度を弄ることもできるし、本来であれば外部から触れることができない体内の性感帯を刺激することも可能ってことよ。

停止

起動

しかも我が社は量子コンピュータの小型化も成功していて、9兆個全てのナノマシンをこのスマホ1台で全て制御できる。つまりあなたの身体はもうこのスマホ1台で好きにできるってわけよ。

今あなたに行なったのは体内にあるクリトリスの脚の部分に直接刺激してあげたのよ、しかも感度を倍にしてね。

キキ  
キキ  
キキ

そ、そんな…

さてじゃあ早速。

試しに脇の下の感度を今の10倍にしてくすぐってみましようか。

脇



はあはあ

ドムドム

まっ待って！いや！それだけは…それだけはやめて！

ワキ

ワキ

遠慮しなくても  
それのよ

つつ!  
ふうああああああああ  
あああああああー!!

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

カリ

ガッガッ

サッ

サッ

ガッ

ガッ

ガッ

どう?  
すごいでしょう?

これ以上やったら  
あなた気絶しちゃうから  
やめてあげる。  
脇の下の感度も  
一旦戻してあげるわ。

ははは

ははは

絶対やばい：  
こんな状態でもし  
ここにいる人たち全員から  
責められたら：



ブル  
あーら？どうやら何かを  
恐れているみたいだけど  
安心して。

これからあなたが受けるのは  
あなたが想像していることの真逆よ、

ただどっちにしろ  
これからあなたを待ち受けるものは  
想像を絶する地獄だけだね。



じやあみんな  
はじめますか！  
準備してー！！



今さっきあなたの全身の感度を  
10倍に設定したからね  
しといたから♪

あなたがこれから経験するのは  
今まで経験したこのもない本物の地獄よ、  
心して味わいなさい



やいやーっ！  
やめてえーっ！



カキヤッ



えっ？



なんで？  
もう身体はイッてるはずなのに…  
イケない！



ビク ビクガクッ

ああああああ  
あああーうーうー！  
もうイクウウウ  
あああああー！

キョキョ  
キョキョ

ブルブル

ガクガク

ガクガク  
ブルブル

ブルブル  
ガクガク



ガクガク

ビク  
ビク

何が起こってるかわからないような  
まあ無理もないわ。

なら説明してあげる。  
今あなたの神経細胞に  
仕込ませたナノマシンが  
オーガズムを感じさせる信号を  
無理矢理せき止めているの。

だから私がナノマシンを制御して  
せき止めを解除しなくては  
あなたは自分の意思で  
イクことはできない。  
この意味がわかるかしら？

さて種明かしも  
済んだことだし、  
本格的にやっつけていくわよー！

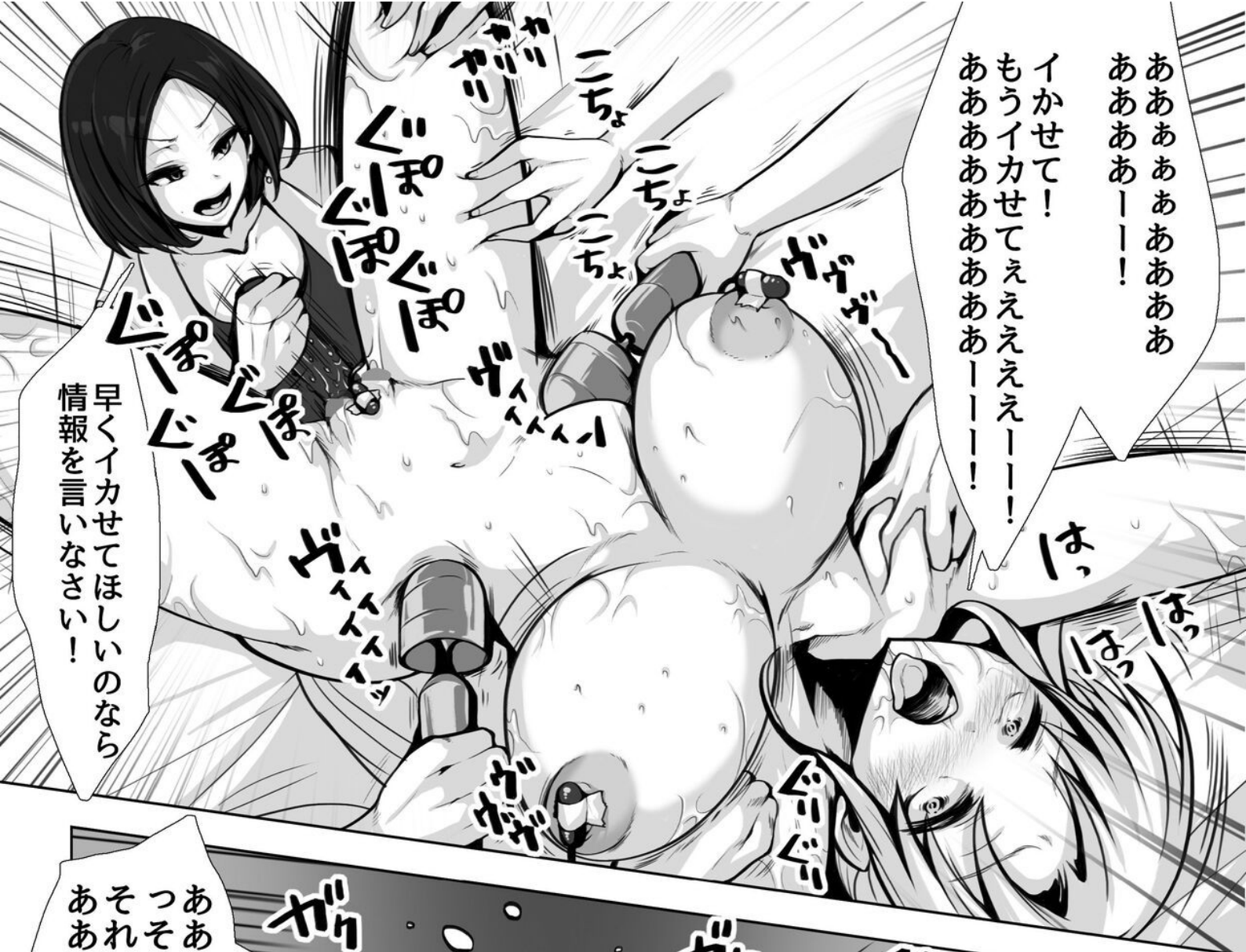
嘘おおお！  
イケないいつ！  
そんなあああああああー！

ああああああああああああ  
あああああああああー！  
あああああああああ  
あああああああええええ  
かあああああー！

無駄よ、あなたの意思では  
絶対にイクことはできない。

さああなたの本名と  
所属組織の名前を言いなさい。  
じやないと大変なことになるわよ





あああああああああ  
ああああー！

イかせて！  
もうイかせてえええええー！  
あああああああああー！

早くイかせてほしいのなら  
情報を言いなさい！

あああああー！  
っそれはあああー！  
それだけはあああ  
ああー！



あつそ、ならいいわ。  
今からあなたの感度を  
100倍にしてあげるから。



じゃあ話してもらおうかしら。  
あなたのお名前と組織名は？

ぜー  
ぜー  
ぜー

はあーはあーはあー  
はあーはあーはあー

みんな、佐山さん…  
申し訳ありません。  
もう私は限界です

わ、私の名前は…鈴峰 花…  
○捜査本部の人間で…  
普段は痴漢専門の  
囃捜査官をやっています…

今回は…  
上司からの命令で…  
違法薬物の証拠を  
押さえるため…  
○株式会社…  
乗り込みました…

…まあ  
知っていたけどね。

えっ？

あなたのお仲間さん、  
えーと佐山とかいうやつ？  
この間あいつが全部白状したわよ。  
あなたの命を助ける代わりに  
情報を渡せと言ったら  
すぐに白状したから笑っちゃったわ。

よほど大切にされてたみたいね、あなた。  
だからあなたは最初から  
我慢する必要なんてなかったのよ♪

そ、そんな！







